

11月9日～11月15日

秋の全国火災予防運動



全国统一防火標語

「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、火災予防意識の一層の普及啓発を図り、ご家庭や職場で火災に対する備えをしていただくことで、火災の発生を防ぎ、尊い命や財産を守ることを目的とするものです。

住宅防火 命を守る 7つのポイント

～3つの習慣・4つの対策～

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具・衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

第28回 少年消防クラブ員研修会

第28回少年消防クラブ員研修会を、一般社団法人島根県消防設備協会の共催により、7月30日（木）に開催しました。

今回の研修には管内20クラブ、102名の参加者がありました。

参加したクラブ員は、他の小学校のクラブ員や消防職員との交流により、消防への関心を深めるとともに、命の大切さ、友達のすばらしさ等を学び消防署を後にしました。



加茂小学校5年生
まつうら しゅん
松浦 舜君

ぼくは、去年初めて少年消防クラブ員研修会に参加しました。今年も楽しみにしていました。消火器の使い方などを学んだり、出雲空港で空港消防隊と防災航空隊の見学をしました。消火器の使い方が学べて良かったし、地しん体験やけむり体験をして、地しんやけむりがどれだけ危険かよく分かりました。出雲空港では、空港化学消防車や防災ヘリコプターが見られて良かったです。来年も参加したいです。



非常持出袋作製



出雲空港消防隊見学

平成27年度 島根県消防表彰受賞

8月8日（土）「第67回島根県消防大会」が、益田市のサンパレス益田において開催され、下記の3団体が避難訓練や防火・救急法講習会など日頃の積極的な活動が認められ、島根県消防表彰を受賞されました。



三沢小学校 校長 持田健司先生 (左後)
6年生 吉川朝人君 (左前)
さつき保育所 所長 田原慶子先生 (右後)
園児 難波夏生さん (右前)

【幼年消防クラブ】
さつき保育所幼年消防クラブ (飯南町)

【少年消防クラブ】
三沢小学校少年消防クラブ (奥出雲町)

【女性防火クラブ】
伊萱下谷女性防火クラブ (三刀屋町)



住宅用火災警報器の管理について

住宅用火災警報器は、いち早く火災発生を知らせてくれるものです。火災のときにきちんと作動するよう、お手入れや点検を定期的に行いましょう。

・お手入れのポイント

汚れなどが目立ってきたら、中性洗剤に浸して十分絞った布で外の汚れをふき取ってください。

ベンジンやシンナーなどは絶対に使用しないでください。

機器を水洗いしたり、分解すると故障の原因になりますので、やめましょう。

・作動点検のポイント

住宅用火災警報器にある「ボタンを押す」あるいは「引きひもをひく」ことで、警報音がきちんと鳴るかどうかが確認をしましょう。

点検は、「お手入れを行った後」など、定期的に確認する時期をきめておくとう便利です。少なくとも1年に1回は点検を行ってください。

点検の際は、実際の警報音がどんなものであるかを家族で確認しましょう。



・交換時期について

住宅用火災警報器の交換は、おおむね10年です。

電池を交換するタイプでも本体寿命は約10年となりますので、設置した時期から約10年たった住宅用火災警報器は、本体の交換を行ってください。